



《海へ》2025年



上：《プール》2005年 下：《校庭》2001年



《海》2015年



《静かな時》2018年

本展は2016年より金沢美術工芸大学美術科日本画専攻で教鞭をとってきた松崎十朗の退職を記念する展覧会です。

松崎は1985年に金沢美術工芸大学大学院を修了後、地元金沢での教員生活を経て、京都や東京を拠点に長年にわたり作家活動を続け数々の作品を発表してきました。

また、大阪芸術大学や女子美術大学などにおいても教育に携わり、2016年からの10年間は本学日本画専攻の教育に尽力しました。松崎は、水は揺らぎ、流れ、絶えず複雑な表情を見せ、それはまるで命が宿っているもののように感じると言います。こうした感覚を起点に、松崎は時間とともに変容する「水」という素材を岩絵具と銀箔を用いて物質として描きながらそこに命の表情を表現することを追求してきました。近年は冬の海をモチーフとして、鈍い陽の光を受けて自ら発光するような輝きを放ちながら、永遠に運動し続ける大いなる「水」の存在を自身の内なる光景として描いています。

本展では、本学着任以降の10年間の作品を中心に、水をテーマに描いた作品を展示します。

教育と制作を往還しながら歩んだ10年を振り返るとともに、松崎十朗の日本画の現在をご覧ください。

## 松崎十朗 退職記念展

### Retirement Exhibition of Juro Matsuzaki

日時 ▶ 2026. 2.13 [Fri.] - 19 [Thu.]

10:00 - 17:00 (最終日 15:00 まで) 会期中無休

会場 ▶ 〒920-8656 石川県金沢市小立野 2-40-1  
金沢美術工芸大学 4号館 2階 アートコモンズA 入場無料

主催 ▶ 金沢美術工芸大学美術科日本画専攻



※駐車場はございませんので  
ご来場の際は公共交通機関にてお越しください。